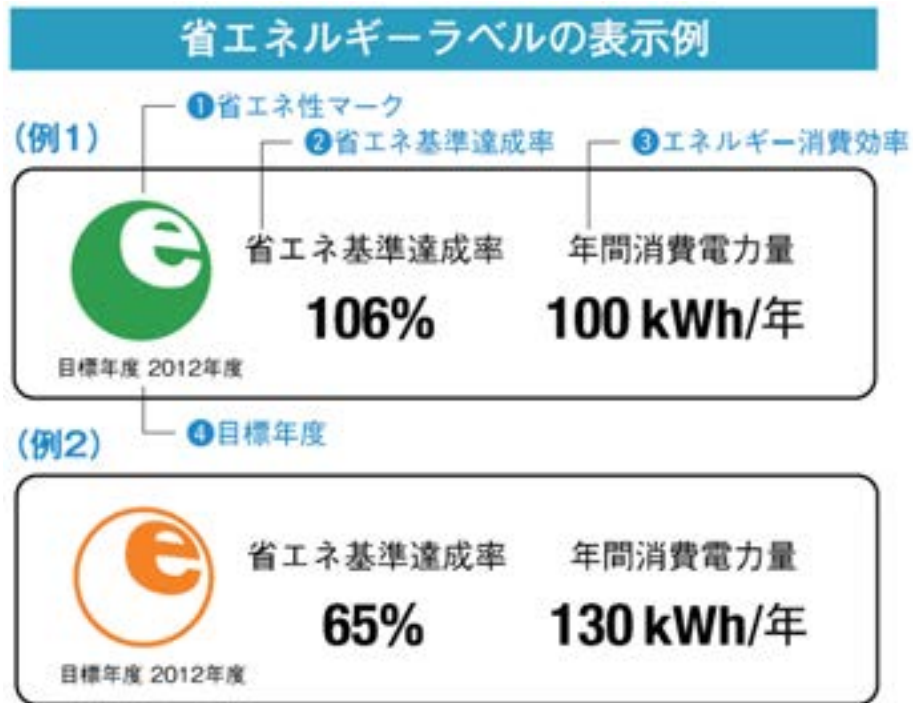
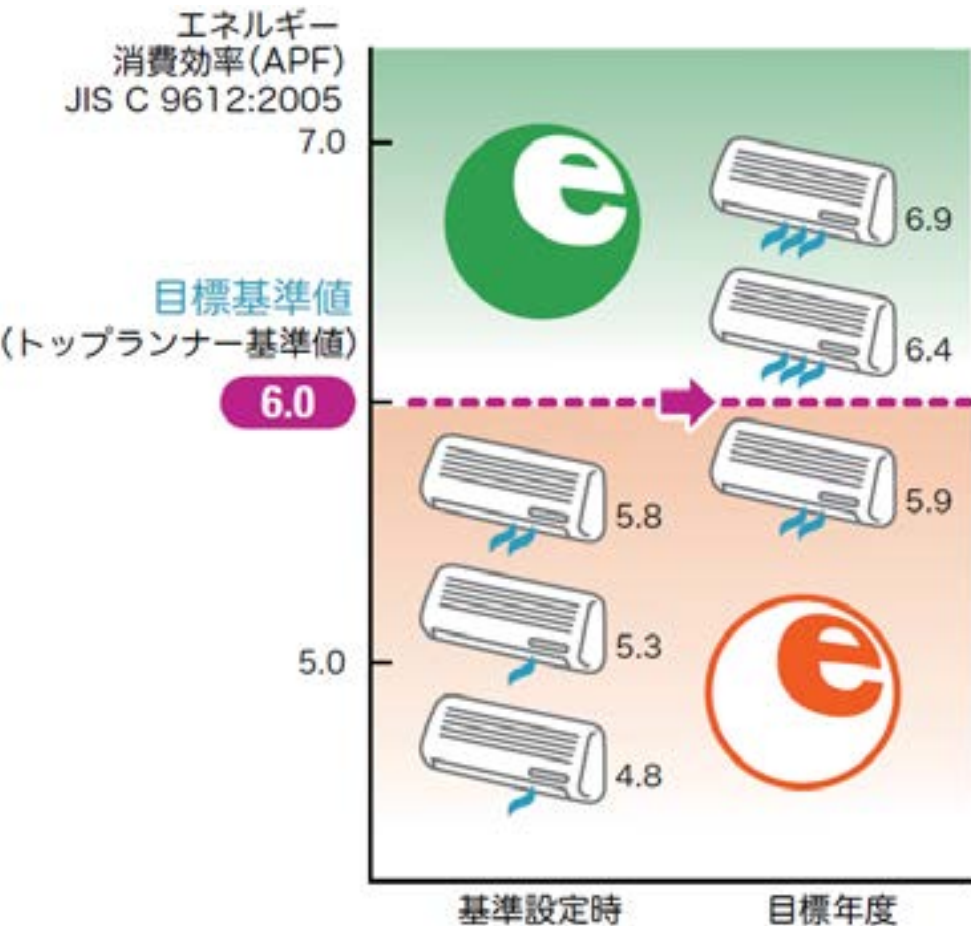


家電量販店における 省エネ家電買換え促進の 取り組みについて



2018年12月20日
(株)ケーズホールディングス
高橋

「省エネ法」と「トップランナー制度」



トップランナー制度対象品目と表示内容

トップランナー制度対象品目	省エネラベリング制度	年間の目安電気料金等	多段階評価制度
乗用自動車			
エアコン	●	●	●
照明器具(蛍光灯のみを主光源とするもの)	●	●	●
蛍光灯器具	●	●	●
電球形蛍光灯	●	●	●
テレビ	●	●	●
複写機			
電子計算機	●		
磁気ディスク装置	●		
貨物自動車			
VTR		●	
電気冷蔵庫	●	●	●
電気冷凍庫	●	●	●
ストーブ	●		
ガス調理機器	●	● (燃料使用量)	
ガス温水機器	●	● (燃料使用量)	
石油温水機器	●	● (燃料使用量)	
電気便座	●	●	●
自動販売機			
変圧器	●		
ジャー炊飯器	●	●	
電子レンジ	●	●	
DVDレコーダー	●	●	
ルーティング機器	●		
スイッチング機器	●		
複合機			
プリンター			
電気温水機器(ヒートポンプ式給湯器)	●		
交流電動機	●		
電球形LEDランプ	●	●	
断熱材			
サッシ			
複層ガラス			
ショーケース			

トップランナー制度 対象32品目



小売業者 表示制度



多段階評価制度



- ・エアコン
- ・照明器具
- ・テレビ
- ・冷蔵庫・冷凍庫
- ・電気便座

統一省エネルギーラベルの例（電気冷蔵庫）

何が表示されてるの？統一省エネルギーラベル

本ラベルを作成した年度を表示。

ノンフロン電気冷蔵庫はノンフロンマークを表示。

①多段階評価

- ・市場における製品の省エネ性能の高い順に5つ星から1つ星で表示。
- ・トップランナー基準を達成している製品がいくつ星以上であるかを明確にするため、星の下のマーク（◀▶）でトップランナー基準達成・未達成の位置を明示。

②省エネルギーラベル

省エネ性マーク、省エネ基準達成率、エネルギー消費効率、目標年度を表示。

③年間の目安電気料金

エネルギー消費効率（年間消費電力量等）をわかりやすく表示するために年間の目安電気料金で表示。

電気料金は、公益社団法人 全国家庭電気製品公正取引協議会「新電気料金目安単価」から1kWhあたり27円（税込）として算出。

<環境省「COOL CHOICE 5つ星家電買換えキャンペーン」>





最新家電に買換えてCO2の排出を抑え電気代をお得に！

省エネ家電 買換え応援



ご存知
ですか？

冷蔵庫の年間電気代

冷蔵庫は、買ったその日から24時間ずっと電気代がかかっています！
買い替えるなら、家計にやさしい冷蔵庫を選びたいですね！



※今お使いの冷蔵庫の電気代(目安)がわかります。該当する年代をご覧ください。

	301L~350L	351L~400L	401L~450L	451L~500L	501L~550L
15年前 2001年頃	15,700円~18,400円	18,400円~21,100円	17,800円~20,000円	20,000円~22,100円	22,100円~24,300円
14年前 2002年頃	14,900円~17,300円	17,300円~19,700円	17,300円~19,400円	19,400円~21,600円	21,600円~23,500円
13年前 2003年頃	14,000円~16,500円	16,500円~18,900円	15,900円~17,800円	17,800円~20,000円	20,000円~21,900円
12年前 2004年頃	14,000円~16,500円	16,500円~18,900円	16,500円~18,400円	18,600円~20,500円	20,500円~22,700円
11年前 2005年頃	13,500円~15,700円	15,900円~18,100円	14,900円~16,700円	16,700円~18,600円	18,600円~20,300円
10年前 2006年頃	15,900円~18,600円	14,900円~17,000円	16,500円~18,400円	17,600円~19,400円	18,400円~20,300円
2015年頃	10,300円~11,900円	11,100円~12,400円	9,180円~10,500円	8,640円~9,720円	8,640円~9,450円

※上記の電気代は、特定の冷蔵庫を指したものではありません。一般社団法人 日本電機工業会 自主基準による推定の年間消費電力量の目安を元に、1kWhあたり27円として算出した目安の電気代です。2016年5月9日現在(新JIS対応業界目安値)

2009年5月 ~ 2011年3月

家電エコポイントの活用によるグリーン家電の普及

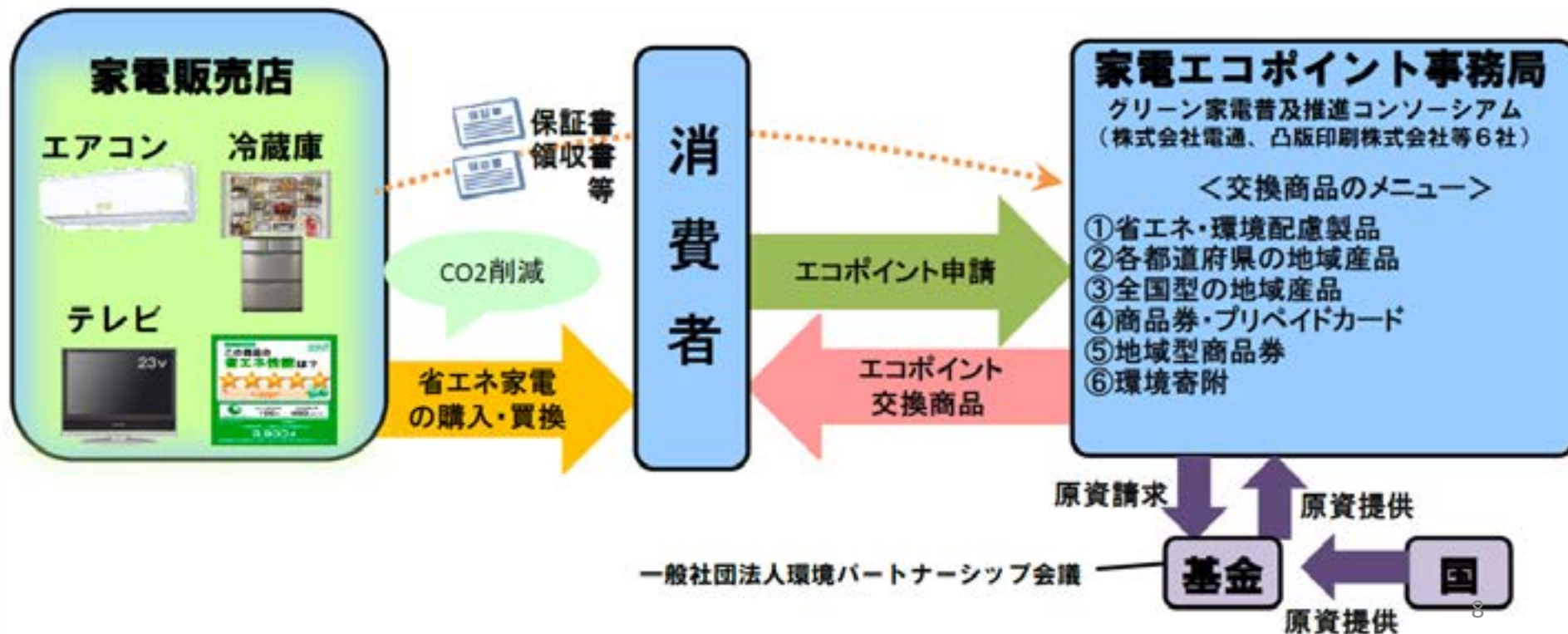
(環境省、経済産業省、総務省の共同事業)

(予算額)平成21年度実施分(2,946億円):環境省 1,098億円 経済産業省 1,098億円 総務省 750億円
平成22年度実施分(2,322億円):環境省 794億円 経済産業省 794億円 総務省 734億円

【目的】 ①CO2の削減、②経済活性化、③地上デジタル放送対応テレビの普及

【実施スケジュール】

- ・平成21年5月15日以降に購入した対象家電製品を対象
- ・平成22年12月31日までの購入製品が対象。平成24年3月31日まで商品交換が可能。



平成21年度補正予算が国会で成立することが条件です

5月15日以降のグリーン家電製品の購入に、
エコポイントが付与されます

環境省・経済産業省・総務省

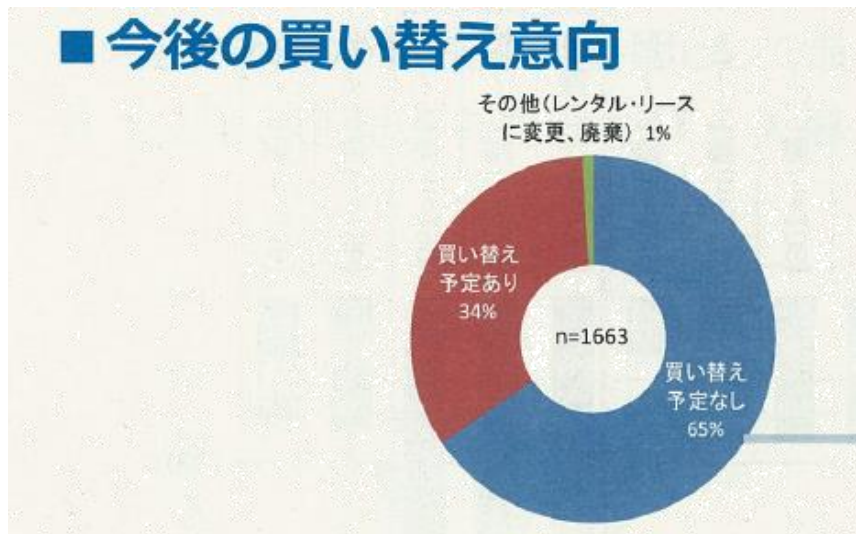
平成21年5月15日以降に、統一省エネラベル4☆以上の
「エアコン」、「冷蔵庫」、「地上デジタル放送対応テレビ」
を購入された方には、様々な商品・サービスと交換可能な
エコポイントが付与されます。

制度の詳細は、今後、決定次第、公表します。

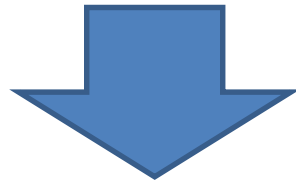
対象家電製品の購入に対して付与するエコポイントは、
製品の大きさ等によりカテゴリーを設け、それぞれ以下を目安として
一律の額を設定することを予定しています。

- ・エアコン、冷蔵庫 : 価格の5%程度
- ・地デジ対応テレビ : 価格の10%程度
- ・対象家電製品の購入に合わせ、同種の古い家電製品を
リサイクルした場合

＜冷蔵庫の保有状況＞
 10年以上経過した冷蔵庫の保有割合は、**約30%**
 15年以上保有も約14%
 に上る。



- ・エコポイントで買い換わった層はアッパー・ミドル層ではないか
ローア層の買換えは進んでいないのではないか
- ・5つ星買換えキャンペーン等の販売店への支援策は一定の効果をおさめている。しかし、販売店での取り組みは、あくまで店頭に来店する消費者向けの取り組みであり、そもそも店頭に来店しない消費者への情報提供はできていない



- ・10年以上使用している冷蔵庫を探し出す取り組みが必要
そこに直接、省エネ情報を提供し、買換えを促す訴求をする
- ・エコポイントで買換え補助の恩恵を受けられていないであろう
ローア層に対し、10年を経過して使用している冷蔵庫の
買換えに対し、「電気代そのまま払い」とセットで補助金を
支給してはどうか

ご清聴ありがとうございました。



KS ケーズデンキ